



アセスメントを記録に残す! 根拠に基づいた ソーシャルワーク記録の 書き方・生かし方

※講義時間:120分

**専門性を反映して
説明責任を果たすポイント!**

まりこ 国際医療福祉大学 医療福祉学部
高石麗理湖氏 医療福祉・マネジメント学科 講師

神奈川県リハビリテーション病院、366リハビリテーション病院、原宿リハビリテーション病院に医療ソーシャルワーカーとして勤務。2019年4月から厚生労働省社会・援護局生活困窮者支援計画官として人材養成国研修等に携わる。その後、日本福祉教育専門学校非常勤講師等を経て、2022年4月より現職。ソーシャルワーク記録や記録教育に関する研究に取り組む。博士(医療福祉学)。著書に「医療ソーシャルワーク実践テキスト(日総研出版・共著)」。

録画配信

[視聴期間]

オンライン

約2週間

申込2~3日後から
視聴できます。

受講料
(税・送料込)

一般 14,000円 会員 11,000円

※教材:PDFテキスト付(ダウンロード、プリントアウト可)
冊子テキスト(32頁)ご希望の方は別途1,500円

プログラム

1. ソーシャルワークにおける記録の意味
 - 1) 説明できますか? 「記録」と「議事録」の違い
 - 2) 実践の証になる経過記録とは
2. 説明責任を果たすための記録の条件
 - 1) 判断根拠となるアセスメントの明記
 - 2) 介入・実施した内容の明記
3. 記録から抜けがちな要素
 - 1) 叙述形式の記録で抜けがちな要素
 - 2) 「客観的な記録作成」の指導による影響
 - 3) アセスメントがなおざりになる原因
4. F-SOAP(生活支援記録法)をマスターしよう!
 - 1) F-SOAPの特徴
 - 2) 記録を形付ける6つの要素
 - 3) 叙述形式記録との比較から見える利点
 - 4) SOAPとの比較から見える利点
5. アセスメントを記録に残すためのポイント
 - 1) 記録者自らの思考内容の抜けを防ぐ!
 - 2) 6項目を意識して記録しよう
6. F-SOAPを使い始める・使いこなすためのQ&A

Q1:F-SOAPを使い始めるためにはどうすれば?

Q2:一人でF-SOAPを使い始めるのに抵抗がある など

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから▶

日総研 17732

検索

関連雑誌

現場実務のスキルアップ!

地域包括ケアを多職種で実現!

**地域連携
入退院と在宅支援**

Web教材+実務専門誌(定期刊行物・会員制)

今後の
特集

- 地域連携・入退院支援におけるリソースの介入と活用 [1-2月号]
- 効率化と質向上の両立を目指す! 転院支援における連携の深化 [1-2月号]
- 身寄りのない人の入退院支援・意思決定支援 [3-4月号]

A4変型判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料 33,540円
追加1セットにつき
プラス8,380円(共に税込)
複数セット購読の場合は
入会金免除

**セミナー2名以上の同時注文は、
参加者全員が会員価格になります。**

※2名様以上の同時申込の場合、雑誌購読の有無に関わらず
参加者全員が会員価格になります。

日総研のオンラインセミナーは、
個人・施設のご都合で視聴日の調整ができます。

- ① 視聴をスタートする日はお申し込み時にご指定いただけます。
- ② 急な予定が入ったり、なかなかやる気がでない時など、注文日から2カ月は何度でも変更できます。
- ③ 同時に複数受講される際に少しずつずらしたり、施設の研修計画にあわせたりご都合にあわせて3カ月先の日付までご指定いただけます。

お問合せ

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索